

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	経済安全保障の確保の推進に必要な経費（仮称）			担当部局庁	内閣府	作成責任者			
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	経済安全保障推進室	神谷 隆			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する法律(令和4年法律第43号)			関係する 計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定)				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際情勢の複雑化、社会経済構造の変化等に伴い、安全保障を確保するためには、経済活動に関して行われる国家及び国民の安全を害する行為を未然に防止する重要性が増大していることに鑑み、安全保障の確保に関する経済施策を総合的かつ効果的に推進するため、令和4年5月11日、「経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する法律」が成立したところ(同月18日公布)、本法律の着実な施行を図ることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本法律に基づき、①特定重要物資の安定的な供給の確保に関する制度、②基幹インフラ役務の安定的な提供の確保に関する制度、③先端的な重要技術の開発支援に関する制度及び④特許出願の非公開に関する制度、並びに安全保障の確保に関する経済施策を総合的かつ効果的に推進するため、本法律の着実な施行のための所要の体制整備等を行うとともに、国民の生存や国民生活・経済活動に甚大な影響のある特定重要物資の安定供給の確保を図るための支援を行う。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	499		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		0	0	0	0	499		
	執行額		-	-	-	-	-		
	執行率(%)		-	-	-	-	-		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	-	248	・令和5年度新規事業 ・特定重要物資の安定供給の確保を図るための支援に必要な経費については、「令和5年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」(令和4年7月29日閣議了解)において、エネルギーや食料を含めた経済安全保障の徹底等の重要政策については、必要に応じて、事項のみの要求も含め、適切に要求・要望を行うこととされていることを踏まえ、予算編成過程で検討する。					
	職員旅費	-	128						
	情報処理業務庁費	-	79						
	庁費	-	25						
	非常勤職員手当	-	15						
	その他	-	4						
	計	-	499						
活動内容 (アクティビティ)	本法律や基本方針・基本指針等に関する国民・事業者等への周知・広報、経済安全保障に関する調査、本法律の着実な施行のための所要の体制整備等を行う。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する基本方針及び4施策に係る基本指針を策定し、適切に周知する。	基本方針及び4施策に係る基本指針を着実に策定。	活動実績	本	-	-	-	-	-
			当初見込み	本	-	-	-	3	2
単位当たり コスト	算出根拠				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込
	-			単位当たりコスト	-	-	-	-	-
				計算式	-	-	-	-	-
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	-			成果実績	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	-

根拠として用いた統計・データ名(出典)											
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由				定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
		本事業は、経済安全保障推進法に基づき安全保障の確保に関する経済施策を総合的かつ効果的に推進するために行うものであることから、定量的な成果目標及び成果実績を設定することは困難である。									
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 5年度	
	経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する基本方針及び4施策に係る基本指針を策定し、適切に周知する。	基本方針及び4施策に係る基本指針を着実に策定。		実績	本	-	-	-	-	-	
				目標値	本	-	-	-	3	2	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
活動内容(アクティビティ)		関係省等と連携して具体のスキーム等を検討しているところであり、今後の予算編成過程を通じて検討									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込		
	予算編成過程で検討	予算編成過程で検討		活動実績	-	-	-	-	-		
				当初見込み	-	-	-	-	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込			
	予算編成過程で検討			単位当たりコスト	-	-	-	-			
				計算式	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度		
	予算編成過程で検討	予算編成過程で検討		成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
根拠として用いた統計・データ名(出典)											
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由				定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
		予算編成過程で検討									
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度	
	予算編成過程で検討	予算編成過程で検討		実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載											
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策										
	政策評価										
	施策	政策評価書URL									
		該当箇所									
	取組事項	分野:	-								
	(新経済・財政再生計画改革工程表 2021)										
	URL:										
	該当箇所										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	経済安全保障推進法は、国際情勢の複雑化、社会経済構造の変化等に伴い、安全保障を確保するためには、経済活動に関して行われる国家及び国民の安全を害する行為を未然に防止する重要性が増大していることに鑑み、安全保障の確保に関する経済施策を総合的かつ効果的に推進するため、令和4年5月に成立したものである。本事業は、本法律を着実に施行するために実施するものであることから、国民や社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本法律上、国は、経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する基本的な方針に即して、安全保障の確保に関する経済施策を総合的かつ効果的に推進する責務を有していることから、地方自治体、民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本法律を着実に施行するために行う事業であることから、政策目的の手段として必要かつ適切な事業であり、優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	<input type="checkbox"/> 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 <input type="checkbox"/> 競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

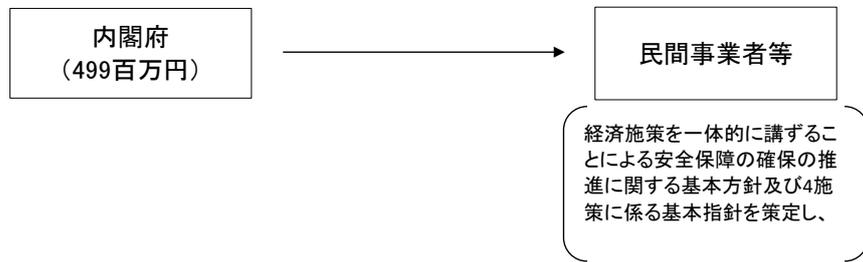
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



※特定重要物資の安定供給の確保(サプライチェーンの強靱化)を図るための支援に必要な経費については、予算編成過程で検討する。